



令和8年 3月

明和営農センターだより



平素は、JA事業に格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

寒い冬を越えて、ようやく暖かくなりかけてきたように感じられます。現在水稲播種の準備中の方が多いと思います。育苗の注意点につきましては、裏面の営農指導員だよりをご覧くださいと思います。

令和7年度につきまして、利用者皆様のご支援、ご協力により無事年度末を迎えられます事を明和営農センター職員一同感謝しています。本当にありがとうございました。

令和8年度も、引き続きご利用いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

お知らせ

○水稲肥料の配達・引取について



現在、水稲肥料の配達を実施させていただいております。こちらでお邪魔にならない場所と判断させていただき、配達させていただきますが、置き場所にご希望がございましたら、明和営農センター（Tel52-3047）まで御一報いただきますようお願いいたします。

水稲肥料につきましては、できる限り3月中に配達させていただきたいと思います。播種前でご迷惑をおかけ致しますが、ご理解いただきますよう、お願い致します。

予約注文を頂いております水稲肥料の引渡準備が整いました。引取にてご注文いただいた方へは、個別にご案内をさせていただいておりますので、お引取りをお願い致します。

○水稲農薬（豆つぶ剤）のひしゃくについて

豆つぶ剤をご購入頂いた方にお届けさせて頂いております、専用のひしゃくですが、昨年より付属しておりません。3月下旬頃より営農センターに準備致しますので、必用な方は営農センターにて、お申し出下さい。（プラスチック製から簡易的な紙製へ移行されます。）

○明和営農センター精米機について

明和営農センター精米機の又カタンクが、3月より又カハウスへ変更致しました。又カが必要な方はご自身で又カハウスよりご自由にお持ち下さい。

○明和営農センターの3月の営業について

平日 → 午前8時45分～午後5時（3月13日まで）

平日 → 午前8時45分～午後6時（3月16日より）

土日祝日 → 午前8時45分～正午（3月21日より）

※お間違いのないようによろしく申し上げます。



※3月31日（火）は、本決算棚卸のため休業させていただきます。（ご迷惑をおかけします）

裏面には、営農指導員だよりを掲載しておりますので、ご覧下さい。



営農指導員たより



3月

水稻育苗管理 下記を参照し管理して下さい。

○種子消毒

＜温湯消毒＞

- ・処理温度 60℃ 殺菌時間 10 分間浸種（厳守）
- ・消毒後、速やかに 10℃以上の水で冷却
- ・冷却後、速やかに浸種を開始



＜薬剤消毒＞

- ・種子 10 kg に対し薬剤 10L 以上（種子：薬剤＝1：1 以上）
- ・24～48 時間浸漬処理（水温 10～15℃）

○浸種

- ・水温 10～15℃ 特に浸種開始 24 時間は必ず 10℃以上
- ・期間 コシヒカリ、あゆみもち…積算水温 120℃になるまで
その他の品種…積算水温 100℃になるまで
- ・種子がアメ色に透き通り、胚が透き通って見えるようになった時が浸種完了の目安

※近年、夏場の高温により種子の休眠が深く、出芽揃いがバラつく事例があります。昨年の夏も高温であったため、休眠が深い可能性があるため、浸種期間は籾種の様子を見て判断してください。

○催芽

- ・水温 30℃、12～24 時間程度行う
- ・芽の目安 1 mm 程度

○播種

- ・播種量 催芽籾 180～200 g / 箱（乾籾 140～160 g / 箱）
- ・床土量 15 mm 程度
- ・覆土量 5 mm 程度

今後、春になるにつれて気温も上昇していきます。ハウス内の温度管理には十分注意してください。

スイートコーン管理



播種は畝幅 150～180 cm・株間 27～30 cm・条間 45～50 cm の 2 条植えで行います。1 穴に 3 粒を 2～3 cm の深さに播き、播種後は除草剤散布やマルチかけを実施しましょう。また、低温時の播種はトンネルによるビニール被覆を実施するようにします。

発芽後は本葉 2 枚の頃にマルチ切りを行って下さい。その後、本葉 2～3 枚の頃に欠株があれば補植をしましょう。間引きについては、本葉 4～5 枚の頃（4 月上旬頃）に間引きし、1 本立ちにします。

肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは

明和営農センター 52-3047 まで 担当の営農指導員が対応致します。

